

# 放課後子ども教室だよ

## あだち子ども教室訪問

令和2年9月16日(水)訪問

○開設年度	平成16年	○参加者	対象学年：1～4年生
○活動場所	二本松市安達公民館	○登録スタッフ	登録児童数：6名
○実施回数	25回	○登録スタッフ	安全管理員：1名
○実施時間	2時間(平均)	○登録スタッフ	活動指導員：4名
		○活動内容	宿題 運動 自由遊び 季節の行事 工作 読み聞かせ等

## 大切にしているのは 安心して活動できる環境づくり

現在、あだち子ども教室には、油井小学校と川崎小学校の子どもたちが参加しています。

安達公民館にやってきた子どもたちは、スタッフの方の見守りの中、宿題に取り組みます。終わった後は、子どもとスタッフがいっしょになって活動に取り組みます。

訪問当日のプログラムは、「宿題・自由遊び」でした。子どもたちは、歓声を上げながら、フラフープやボールを使った遊びなどを楽しんでいました。

スタッフの皆さんは、子ども一人一人の特性に合わせながら、平等・公正に子どもたちに接することを大切にしています。スタッフは元教員の方が多く、栄養士だった方もおいでです。学習支援や声かけ、遊びの内容について、きちんと打合せをした上で、子どもたちに関わっているそうです。

また、安達公民館の職員の方も子ども教室の活動をサポートしてくださっています。

たくさんの温かい眼差しに見守られながら、子どもたちは安心して放課後の時間を過ごしています。子どもたちの笑顔から、スタッフとの信頼関係の強さを感じました。



ポイント

### 安全管理に十分な配慮を

あだち子ども教室では、安達公民館の複数の部屋を使用しています。一般の方も施設に自由に入出入りしているため、安全管理員と活動指導員が連携し、子どもには常にスタッフ1名が付き添い、子どもだけの状況をつくらぬよう注意をしています。また、危険が想定される事案が出たときは、子ども・スタッフともに話し合いを行うようにして、安全に活動できるよう配慮しています。



### コロナ禍における 活動のヒント

あだち子ども教室では、活動をする上で以下のことに気をつけています。

- ① 部屋を使用する時は1室4名まで。(ソーシャルディスタンスの確保)
- ② 来館時の手指消毒、体温計測と記録、マスクの着用を必ず行う。
- ③ 体調がすぐれないときはお休みいただくよう保護者へ協力を依頼する。

今年度は、放課後子ども教室を開催するにあたり、感染症対策に関してスタッフで共通理解を図るために、事前にスタッフ会議を2回開催したそうです。今年度の募集方法や年間のプログラム内容、「接触しない遊び方や座席の取り方について」など密を避けるための方法について、各学校での対応内容を参考にしながら決定しました。さらに、実際の子どもの動きを想定した上で、シミュレーションを行ったそうです。

募集の結果、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、例年より少ない人数となりました。しかし、スタッフのみなさんによる事前準備と共通理解のおかげで、子どもたちが安心して活動に参加し、室内でも体を十分に動かしながらのびのびと過ごすことができる環境を生み出すことができました。